

事業所名

円山キッズステーションPAL

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

14 日

法人(事業所)理念		PALは子どもたちの可能性を広げ、未来に夢を描くお手伝いをします。								
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・明るく楽しい雰囲気の中で子どもたちのできる力を伸ばし、「基本的な生活スキル」を高められるように支えています。 ・保護者の皆さんと一緒に子どもたちの成長を共に喜び、共に考え、子どもたちの「はじめての一步」をサポートしていきます。 								
支援時間		9 時	00 分	から	16 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	衣服の着脱、トイレトレーニング、食具の使い方など基本的な生活スキルを身に付けられるように支援を実施。								
	運動・感覚	講師によるパーソナル運動療法や音楽療法を通して上手な身体の使い方を身に付けられるような活動を実施。また、アートプログラムや感触遊びでは微細運動機能の向上や感覚を楽しむプログラム活動を実施。								
	認知・行動	「かず・すうじ」「いろ・かたち」「もじ・ことば」といったプログラム活動やおもちゃ遊びを通して身近な色や形、数字への興味・理解を深めていくことで認知機能を高められるように支援を実施。								
	言語コミュニケーション	要求や気持ちをスタッフが適切な言葉へ置き換えてやり取りする経験を通して様々な言葉へ触れる経験を積んでいけるように支援。児童に合わせてボディアクションやイラストカードを用いたコミュニケーションツールなどを活用しながら語彙力を高められるように支援を実施。								
	人間関係社会性	活動や遊びを通して身近な大人であるスタッフとの信頼関係を築いていけるような環境設定を行っている。遊びの中ではスタッフが仲立ちを行ない、簡単な貸し借りの経験を積み重ねていくことで他者への興味や社会性を育ていけるように支援を実施。								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・電話やLINEでの随時連絡・相談を受け付けており、対面面談やオンライン面談の実施が可能。 ・保護者による事業所見学や発達、特性に関する相談援助を実施。 				移行支援		保育園・幼稚園入園時、小学校入学時の引継ぎは希望があれば実施可能。また、ジュニアへ移行の際には慣らし利用も行ない、円滑な移行が出来るようにサポートを行っている。		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育園や幼稚園との情報共有を含めた連携を行っており、見学時に環境調整などの相談援助。 ・地域の児童館で開催されている子育てサロンに参加。 				職員の質の向上		札幌市自閉症センターおがるの機関支援及び研修を実施。全職員対象に強度行動障害支援者養成研修の受講。その他、支援に必要な資格取得や研修への参加をバックアップ。		
主な行事等		壁面にある「PALの木」を季節ごとに製作物で装飾を行なっている(春は桜、夏は緑の葉、秋は紅葉、冬は雪)。 1月:お正月遊び、2月:節分アート・バレンタインアート、3月:ひな祭りアート、3・4月PALの木アート春Ver.、5月:こどもの日アート・母の日アート・お花植え、6・7月:PALの木アート夏Ver.、7・8月七夕アート・夏祭り、9・10月:3事業所合同運動会・ハロウィンアートPALの木アート秋Ver.、11月:PALの木アート冬Ver.、12月:クリスマス会								